

第1回

旭区大宮・古市地域史づくり

ワークショップ・ニュース

平成18年9月28日(木)、旭区民センターにおいて大宮・古市の歴史を発掘する地域史の作成を目的としたワークショップを開催しました。

このワークショップは、地域史の作成を通じて、これまで積み重ねてきた経験等を活かした人材の育成、コミュニティのさらなる向上を目指すものと考えています。

当日は19名の区民の方にご参加いただき、大宮と古市のグループ毎に「このワークショップで作成する地域史とはどのようなものなのか」「どのようなテーマで進めていくべきなのか」など、意見交換が交わされました。

参加者アンケートでは、「身近な歴史を探りたい」という方が多く、また、地域史の活用方法として、「地域のコミュニケーションを高めるものとして」という回答が多く見られました。



●ワークショップの様子

古市班

<議論のポイント>

古市という名称の由来は？

- 古市ってどこにあるの？
- 大きな池、森、林があった。
- 神社やお寺へヒアリングに行くべき。
- お宮は現在3つだが、昔はたくさんあった。…など

大宮班

<議論のポイント>

テーマ設定をどうすべきか

- これまで作った冊子を掘り下げたい。
- 旭区の著名人は？
- 子ども達に歴史をどう伝えていくか。
- お寺など、大宮の歴史を知っている人に教えてもらえないか。…など

次回、第2回ワークショップは、平成18年10月19日(木)に開催します。

本内容に関するお問い合わせは
大阪市旭区役所区民企画室まで tel06 (6957) 9734

第2回

旭区大宮・古市地域史づくり

ワークショップ・ニュース

平成18年10月19日(木)、旭区民センターにおいて大宮・古市の歴史を発掘する地域史の作成を目的としたワークショップの第2回を開催しました。

このワークショップは、地域史の作成を通じて、これまで積み重ねてきた経験等を活かした人材の育成、コミュニティのさらなる向上を目指すものと考えています。

2回目となる本ワークショップは、前回のワークショップをふまえ、どのようなテーマで地域史づくりを行うか、また今後の進め方などについても各班でまとめるということを目指して開催しました。具体的なテーマづくりを見つけるため、大宮班はヒアリングに出かけ、古市班は前回の内容を深めるため、時間をかけて議論を行いました。

大宮班

<活動の内容>

善立寺ヒアリング

大宮二丁目にある善立寺の前ご住職に、お寺や地域の歴史について、貴重なお話をお聞きすることができました。



大宮班
ヒアリング
の様子

このヒアリングをもとに「南島」というキーワードが浮かびました。現在でも電柱に「ミナミジマ」という地名の名残を見ることができます。またその昔、水路を利用して地域の特産品を船場まで運んだことから、生活と水についても議論を交わしました。

古市班

<議論のポイント>

テーマの設定

地域史のテーマを決めるために、知りたいこと、調べたいことを出し合い、議論を交わしました。



古市班
議論の様子

前回決まった「古市」の名が示す範囲の変遷に加えて、京阪電車の歴史やそれにまつわる話を中心に、街並みや千林商店街の移り変わり、昔の井路川(水路)の位置、現在も残っている古い長屋について参加者で調べ、まとめていくことになりました。

次回、第3回ワークショップは、平成18年11月20日(月)に開催します。

本内容に関するお問い合わせは
大阪市旭区役所区民企画室まで tel06 (6957) 9734

第3回

旭区大宮・古市地域史づくり

ワークショップ・ニュース

平成18年11月20日(月)、旭区役所において大宮・古市の歴史を発掘する地域史の作成を目的としたワークショップの第3回を開催しました。

このワークショップは、地域史の作成を通じて、これまで積み重ねてきた経験等を活かした人材の育成、コミュニティのさらなる向上を目指すものと考えています。

3回目となる本ワークショップは全工程の中盤となるもので、議論で導き出されたキーワードをどのように地域史に掲載していくか、また最終的な地域史のイメージがどのようなものかなどを視点を議論を行いました。



古市班での議論の様子

大宮班

＜地域史作成のキーワード＞

ミナミジマ、水路、三枚板(舟)、
古民家、特産物など

＜議論のポイント＞

地形の移り変わり

大宮の昔の地名である「南島」というキーワードに対して、参加者が収集した資料、現在と明治期を照らし合わせた地図などをもとに議論を行いました。次回までに、地形の移り変わりを区画整理事業による変遷や昔の地形の名残などを個々に調べることになりました。

古市班

＜地域史作成のキーワード＞

古市(地名)、京阪電車、街並み、
千林商店街、井路川、古い長屋など

＜議論のポイント＞

年代毎のまちの様子

参加者がそれぞれ調べてきたことを発表しあい、地域史の編集に向けて議論を交わしました。京阪電車については開業のいきさつや千林駅の名前の変遷、一時的に「大宮臨時仮駅」があったこと、千林商店街については年代毎の特徴と出来事などが報告されました。

次回、第4回ワークショップは、平成19年1月15日(月)に開催します。

本内容に関するお問い合わせは
大阪市旭区役所区民企画室まで tel06 (6957) 9734

第4回

旭区大宮・古市地域史づくり

ワークショップ・ニュース

平成19年1月15日(月)、旭区役所において大宮・古市の歴史を発掘する地域史の作成を目的としたワークショップの第4回を開催しました。

このワークショップは、地域史の作成を通じて、これまで積み重ねてきた経験等を活かした人材の育成、コミュニティのさらなる向上を目指すものと考えています。

4回目となる本ワークショップは、参加者が地域史作成のキーワードをもとに収集した資料を並べ、最終的な地域史のボリュームや掲載内容の議論などを行いました。

大宮班

<議論のポイント>

見て分かる地域史づくり



「どのような地域史づくりを行うか」という議論でスタートし、絵や写真をふんだんに使って、誰もが見て分かる地域史を仕上げようということになりました。後半には、大宮神社周辺で見られる歴史的な名残を探すまち歩きを行いました。

<地域史作成のキーワード>

ミナミジマ、水路、三枚板(舟)、
古民家、特産物など

古市班

<議論のポイント>

京街道の追加と役割分担



これまでにメンバーで作成した資料を見ながら、地域史の構成や追加資料作成の役割分担を話し合いました。古市小学校百周年誌の古い写真やメンバーが持って来た昔の京街道の写真で盛り上がり、京阪や千林商店街に加えて京街道も取り上げることになりました。

<地域史作成のキーワード>

古市(地名)、京阪電車、街並み、
千林商店街、井路川、古い長屋、京街道など

次回、第5回ワークショップは、平成19年2月5日(月)に開催します。

本内容に関するお問い合わせは
大阪市旭区役所区民企画室まで tel06 (6957) 9734

第5回

旭区大宮・古市地域史づくり

ワークショップ・ニュース

平成19年2月5日(月)、旭区役所において大宮・古市の歴史を発掘する地域史の作成を目的としたワークショップの第5回を開催しました。

このワークショップは、地域史の作成を通じて、これまで積み重ねてきた経験等を活かした人材の育成、コミュニティのさらなる向上を目指すものと考えています。



5回目となる本ワークショップは、参加者が収集した資料を並べ、地域史のボリュームや掲載内容の最終確認を行いました。

また、両班共通するテーマである井路について、参加者が編集した映像を見ながら、その場所や状況を確認しました。

そして、昭和30年代の城北公園など、参加者が所有している貴重な映像も見させて頂きました。

大宮班

<議論のポイント>

キーワードの再検討

これまでのキーワードに加え、その他に考えられる項目を議論しました。そうしたキーワードを、写真や映像などを用いて分かりやすい地域史が作れないか、ストーリーを持たせられないかといった議論を行いました。

<地域史作成のキーワード>

ミナミジマ、水路、三枚板(舟)、
古民家、特産物など

古市班

<議論のポイント>

資料をもとにまちを歩く

京街道や昔の井路川の跡について、メンバーが新たに資料を作成してきました。昔のようすや現在のようすなどの写真を入れていくという話が出たので、昔の京阪や井路川の跡を見て回るための「まち歩き」を行うことになりました。

<地域史作成のキーワード>

古市(地名)、京阪電車、街並み、
千林商店街、井路川、古い長屋、京街道など

次回、第6回ワークショップは、平成19年2月27日(火)に開催します。

本内容に関するお問い合わせは
大阪市旭区役所区民企画室まで tel06 (6957) 9734

第6回

旭区大宮・古市地域史づくり

ワークショップ・ニュース

平成19年2月27日(火)、旭区役所において大宮・古市の歴史を発掘する地域史の作成を目的としたワークショップの第6回を開催しました。

このワークショップは、地域史の作成を通じて、これまで積み重ねてきた経験等を活かした人材の育成、コミュニティのさらなる向上を目指すものと考えています。

6回目となる本ワークショップは、地域史に掲載する文章、図、写真など持ち寄ったものを1つの冊子等にするために、地域史の最終イメージについて議論を行いました。

大宮班

<議論のポイント> 地域史の最終構成



参加者が編集した映像などを見ながら、井路の今の様子や町の移り変わりを確認しました。また、前回のワークショップで議論したキーワードについて、これまで参加者が作成、収集した資料とともに、興味を持った内容についてコメントを次回持ち寄ることにしました。

<地域史作成のキーワード>

大宮神社、南島、善立寺、区画整理の碑、井路川、農産物、市電など

古市班

<議論のポイント> 分かりやすい地域史



これまでメンバーが作成してきた資料に写真やイラストなどを挿入して、分かりやすいものを作る方向に決まりました。次回は地域史の形づくりとして、それらの資料や写真などを切り貼りして編集作業を行うことになりました。

<地域史作成のキーワード>

古市(地名)、京阪電車、街並み、千林商店街、井路川、古い長屋、京街道など

次回、第7回ワークショップは、平成19年3月26日(月)に開催します。

本内容に関するお問い合わせは
大阪市旭区役所区民企画室まで tel06 (6957) 9734

最終回
第7回

旭区大宮・古市地域史づくり ワークショップ・ニュース

平成19年3月26日(月)、旭区役所において大宮・古市の歴史を発掘する地域史の作成を目的としたワークショップの第7回を開催しました。

このワークショップは、地域史の作成を通じて、これまで積み重ねてきた経験等を活かした人材の育成、コミュニティのさらなる向上を目指すものと考えています。

9月からスタートした大宮・古市班としてのワークショップは、この第7回をもって一区切りとなります。地域史に掲載する内容について、各班ともに最後まで熱心な議論が交わされました。

大宮班



前回ぐらいまでは、大宮地域以外の歴史的な資源を掲載することを予定していましたが、大宮地域に限定した内容とすることにしました。不足している写真は、参加者が後日集まり、撮影を行うことにしました。

古市班



京阪電車のページに挿入する写真や千林商店街の概要が新たに追加されました。各ページに挿入する写真について話し合いました。古い邸宅の建て替えに伴い出てきた、昔の地図や資料を見ながら、話が盛り上がりました。

議論のポイント【大宮班】

テーマ設定をどうすべきか

善立寺ヒアリング

地形の移り変わり

見て分かる地域史づくり

キーワードの再検討

地域史の最終構成

ワークショップ開催日

第1回 平成18年9月28日

第2回 平成18年10月19日

第3回 平成18年11月20日

第4回 平成19年1月15日

第5回 平成19年2月5日

第6回 平成19年2月27日

約半年間、お疲れ様でした。

議論のポイント【古市班】

古市という名称の由来は？

テーマの設定

年代毎のまちの様子

京街道の追加と役割分担

資料をもとにまちを歩く

分かりやすい地域史

本内容に関するお問い合わせは
大阪市旭区役所区民企画担当まで tel06 (6957) 9734